



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月1日

上場会社名 株式会社 フジインコーポレーテッド 上場取引所 東 名  
 コード番号 5384 URL <http://www.fujimiinc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関 敬史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 鈴木 彰 TEL 052-503-8181  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,973	△12.9	385	△59.5	496	△47.2	348	△37.6
25年3月期第1四半期	8,004	10.1	952	106.1	940	96.2	558	102.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 709百万円 (164.8%) 25年3月期第1四半期 267百万円 (111.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	13.43	—
25年3月期第1四半期	21.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	46,802	41,219	88.0	1,587.12
25年3月期	49,337	41,030	83.1	1,579.79

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 41,168百万円 25年3月期 40,978百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	△23.3	300	△89.1	350	△87.3	200	△88.3	7.71
通期	28,000	△13.6	1,400	△60.0	1,500	△61.0	900	△59.5	34.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	30,699,500株	25年3月期	30,699,500株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	4,760,437株	25年3月期	4,760,353株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	25,939,107株	25年3月期1Q	25,939,155株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続きが実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く環境は、米国では個人消費を中心に緩やかな景気回復が一部に見られましたが、欧州における景気低迷の長期化や新興国の景気減速から全般的に停滞色が強く、先行きについても依然として不透明感が残る状況でありました。

世界半導体市場は、スマートフォンやタブレット(多機能携帯端末)関連需要は拡大したものの、従来型パソコンの世界出荷台数が前年同期比2桁の減少となり、引き続き低調な状況となりました。

こうした状況下、当社グループでは一丸となって売上拡大とコスト削減に努めましたが、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高6,973百万円(前年同期比12.9%減)となりました。また、利益面では、営業利益385百万円(前年同期比59.5%減)、経常利益496百万円(前年同期比47.2%減)、四半期純利益348百万円(前年同期比37.6%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本につきましては、低調な半導体市場を背景にシリコンウェハー向け製品などの販売が減少したことから、売上高は4,128百万円(前年同期比26.0%減)となり、セグメント利益(営業利益)は700百万円(前年同期比36.4%減)となりました。

北米につきましては、半導体市場の低迷の影響を受け、現地通貨ベースで売上は減少しましたが、為替が円安に推移したことから売上高は1,068百万円(前年同期比0.2%減)とほぼ横這いとなりました。また、セグメント利益(営業利益)は16百万円(前年同期比79.9%減)となりました。

アジアにつきましては、従来型パソコンの出荷減少の影響はあったものの、主にアルミディスク向け製品の拡販努力により売上が増加し、また臺灣福吉米股份有限公司(FUJIMI TAIWAN LIMITED)が新たにCMP向け製品の販売を開始したことから、売上高は1,328百万円(前年同期比62.0%増)となりました。しかしながら、FUJIMI TAIWAN LIMITEDにおける工場立ち上げ費用負担により、セグメント損失(営業損失)が79百万円(前年同期はセグメント利益23百万円)となりました。

欧州につきましては、シリコンウェハー向け製品やCMP向け製品の販売が減少したことから売上高は447百万円(前年同期比16.1%減)、セグメント利益(営業利益)は26百万円(前年同期比49.1%減)となりました。

主な用途別売上の実績は、次のとおりであります。

当社グループの主力となるシリコンウェハー向け製品につきましては、半導体市場の需要減少などの影響を受け、ラッピング材の売上高は766百万円(前年同期比12.2%減)、ポリシング材の売上高は1,367百万円(前年同期比27.2%減)となりました。

CMP向け製品につきましては、アジア市場では最先端ロジックデバイス向け製品の販売が堅調でありましたが、低調な半導体市場全体の影響により、売上高は2,170百万円(前年同期比2.3%減)となりました。

ハードディスク向け製品につきましては、主にアルミディスク向け次世代製品の拡販により、売上高は595百万円(前年同期比41.7%増)となりました。

非半導体関連の一般工業用研磨材につきましては、当第1四半期連結累計期間に入り回復の動きが見られたものの、売上高は1,573百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は、前連結会計年度末に比べ、2,535百万円減少し、46,802百万円となりました。これは、現金及び預金が2,791百万円減少したこと等によるものです。

負債総額は、前連結会計年度末に比べ、2,724百万円減少し、5,582百万円となりました。これは、未払法人税等が1,588百万円、支払手形及び買掛金が462百万円減少したこと等によるものです。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ、189百万円増加し、41,219百万円となりました。これは、利益剰余金が170百万円減少したものの、為替換算調整勘定の貸方残が358百万円増加したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表した予想値に変更はありません。今後、業績予想値の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び子会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社の異動もありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,023	11,232
受取手形及び売掛金	6,021	6,653
有価証券	5,109	5,103
商品及び製品	2,673	2,697
仕掛品	1,114	1,094
原材料及び貯蔵品	2,068	1,736
繰延税金資産	610	488
その他	285	235
貸倒引当金	△31	△32
流動資産合計	31,877	29,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,197	8,246
その他（純額）	7,248	7,303
有形固定資産合計	15,445	15,550
無形固定資産		
無形固定資産	608	589
投資その他の資産		
投資有価証券	115	121
繰延税金資産	18	20
その他	1,470	1,507
貸倒引当金	△198	△198
投資その他の資産合計	1,406	1,452
固定資産合計	17,460	17,592
資産合計	49,337	46,802

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,173	2,711
未払法人税等	1,605	16
賞与引当金	679	355
役員賞与引当金	—	7
その他	2,610	2,244
流動負債合計	8,068	5,335
固定負債		
繰延税金負債	31	26
退職給付引当金	172	190
その他	34	29
固定負債合計	238	246
負債合計	8,307	5,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	5,069	5,069
利益剰余金	37,160	36,990
自己株式	△5,711	△5,711
株主資本合計	41,272	41,101
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45	48
為替換算調整勘定	△339	18
その他の包括利益累計額合計	△294	66
新株予約権	52	51
純資産合計	41,030	41,219
負債純資産合計	49,337	46,802

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	8,004	6,973
売上原価	5,334	4,599
売上総利益	2,670	2,374
販売費及び一般管理費	1,717	1,988
営業利益	952	385
営業外収益		
受取利息	15	20
為替差益	—	81
その他	16	13
営業外収益合計	31	115
営業外費用		
為替差損	39	—
減価償却費	3	2
固定資産除売却損	0	2
その他	0	0
営業外費用合計	43	4
経常利益	940	496
特別利益		
新株予約権戻入益	3	0
特別利益合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	944	497
法人税、住民税及び事業税	318	32
法人税等調整額	62	116
法人税等合計	380	148
少数株主損益調整前四半期純利益	563	348
少数株主利益	4	—
四半期純利益	558	348



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	563	348
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	2
為替換算調整勘定	△287	358
その他の包括利益合計	△295	360
四半期包括利益	267	709
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	280	709
少数株主に係る四半期包括利益	△12	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	5,580	1,070	820	533	8,004	—	8,004
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,055	319	16	—	1,391	△1,391	—
計	6,636	1,390	836	533	9,395	△1,391	8,004
セグメント利益	1,100	82	23	51	1,257	△304	952

(注) 1. セグメント利益の調整額△304百万円は、セグメント間取引消去46百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△312百万円及び棚卸資産の調整額△38百万円であります。全社費用の主なものは、当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	4,128	1,068	1,328	447	6,973	—	6,973
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,272	308	29	—	1,610	△1,610	—
計	5,401	1,377	1,358	447	8,584	△1,610	6,973
セグメント利益又は 損失(△)	700	16	△79	26	663	△277	385

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△277百万円は、セグメント間取引消去57百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△347百万円及び棚卸資産の調整額12百万円であります。全社費用の主なものは、当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。